

学校だより

平成 22 年度

No. 8



平成 22 年 11 月 1 日

校長 新井 和良

校庭では色とりどりの花がにぎやかに咲く季節となりました。スポーツの秋、行楽の秋、芸術の秋、何をするにも実りの感じられる秋は、学校でもいろいろな行事が企画され、楽しい思い出づくりの季節です。



5年生は10月1日に尾瀬教室を実施しました。1～4年生は10月15日にバス旅行へ、6年生は10月18日・19日に修学旅行で鎌倉、鴨川シーワールド、国会議事堂見学へ出かけました。いずれも好天に恵まれ、きっと楽し思い出が沢山できたと思います。



朝礼の話

二学期の大きな行事である運動会が終わると、子どもたちのエネルギーの発散の場がなくなったり、気持ちのゆるみが出たりして児童間のトラブル等が発生しやすくなります。そこで、朝礼で最近コマーシャル等でも耳にする金子みすゞさんの詩『こだまでしょうか』を使って、友達と仲よくするための気持ちについて考えてもらいました。金子みすゞさんは、1903年に山口県に生まれ26歳の若さで亡くなった童謡詩人です。亡くなるまでに512編の詩を残しました。

こだまでしょうか

金子みすゞ

「遊ぼう」というと 「遊ぼう」という。
「馬鹿」というと 「馬鹿」という。
「もう遊ばない」というと 「遊ばない」という。
そうして、あとで さみしくなって
「ごめんね」というと 「ごめんね」という。
こだまでしょうか、いいえ、誰でも。

子どもたちに、「こだま」って知っている？とたずねると、何人かの児童が手を挙げて「こだま」について説明してくれました。また、半数以上の児童が「こだま」を聞いたことがあると答えました。最後の文の「誰でも」の部分で隠してどんな言葉が入るか考えてもらいました。児童からズバリの答えは出てきませんでしたが、友達とのやりとりの中で、この詩の内容と同じ経験をしているようでした。優しい気持ちを持ち、友達を大切にしてほしいと思いました。

お知らせ

育児休暇中だった 荒木奈緒美養護教諭が11月から復帰し
4月から勤務していた齋藤貴子養護教諭が異動になりました。

2学期最初の縦割り読み聞かせ

10月1日（金）と22日（金）に縦割り読み聞かせを実施しました。運動会でも団をまとめた6年生が下級生に本を読んでいる姿は、大変頼もしく感じました。低学年の児童も食い入るように集中してお話を聴いていました。



給食の手集金でお世話になりました

10月から給食の手集金が始まり、早朝から保護者の皆様にお手伝いをいただいています。お陰様で10月の給食費の未納はゼロになりました。保護者のみなさんのご協力のお陰と感謝しております。今後もよろしくお願い致します。

元気にあいさつ運動

10月4日（月）から1週間、更生保護女性会や区長様、東中の生徒のみなさんにご協力いただき、小中連携・地域連携であいさつ運動を実施しました。大勢の出迎えて、校門にはいつもより元気なあいさつが響きました。



6年生が生活習慣病（食育）の学習

10月6日（水）に学校歯科医の遠藤先生と給食センターの栄養士さん、市役所健康づくり課の保健師さんに講師をお願いして、6年生が生活習慣病について学習しました。専門家の指導で理解がますます深まりました。



学校コンサート～音の宅配便～を実施

10月8日（金）に文化庁の「子どものための優れた舞台芸術体験事業」として、ピアノ連弾で有名な『デュエットゥ』のコンサートを実施しました。「天国と地獄」や「ハナミズキ」など二人の息のあった演奏に子どもたちは本物を体感し、感動とうっとり1時間でした。



就学時健診を実施

10月13日（水）に来年度入学する児童の就学時健康診断を実施しました。来年度の入学予定者は現在32名です。

市陸上教室記録会で健闘

10月14日（木）に市の陸上教室記録会が行われました。子どもたちはよく頑張り自己記録を更新した児童が多くいました。男子1000mでは県標準記録を破り、女子高跳びでは優勝して県大会への出場を決めました。

校内相撲大会のお知らせ

11月3日（水）文化の日に、例年実施している校内団別相撲大会を開催いたします。開会式は9：00です。午前中は各学年の予選を低学年は体育館、中学年は校庭、高学年は本土俵で行います。午後は13：00から各学年の準決勝・決勝戦を本土俵で行います。保護者・地域の方も子どもたちの熱戦をご覧ください。